

## 校長講話(3学期始業式)

- ・ 皆さん、明けましておめでとうございます。今年もよろしくお願いします。冬休み中、大きな事件や事故・災害等に巻き込まれたという話も今のところなく、無事に新学期を迎えられたことをたいへん嬉しく思っています。
- ・ 3学期は、とても期間の短い学期で、3年生の皆さんが学校へ登校する日は44日(卒業式を含む)、1・2年生は49日です。2学期(82日)は、80日以上登校したことから考えると約半分のイメージです。
- ・ 学年集会などでもお話され、学年通信等にも書かれていましたが、2年生は3年生の0学期、1年生は2年生の0学期。そして3年生は新しい進路先での頑張っていくための準備期間となる学期です。短いですがとても大切な学期であることを意識して生活してください。
- ・ 2日前の1月6日(火)午前10時20分頃に島根県東部で地震が発生し、大阪でも少し揺れたようですが、職員室にいた何名かの先生の中で気が付いたのはY先生だけでした。
- ・ その後、テレビをつけると『緊急地震速報』が何度か流れて住民の方々が避難する様子が映し出されていました。そこで感じたことは、日頃からの訓練の大切さでした。
- ・ 体育館のようなところで『書初め』をしていた子どもたちは、すぐに低い姿勢になって頭を守って、揺れがおさまったら外へ避難、駅やオフィス街などの人通りの多いところでも誘導の指示に従って避難する様子などを見て感じました。
- ・ 2年前の能登半島地震以降も震度6を超えるような大地震が5回発生しています。皆さんは、機会のあるごとに防災や減災のことについて学んでほしいと思います。
- ・ 最後に、2学期の皆さんの様子を見ていて時間に余裕がなくギリギリで行動している人が多いように感じました。
- ・ 朝は、遅くとも予冷の5分前には学校に到着して、1分前には学級活動の準備ができて気持ちを切り替えているのが『1分前行動』の目的だと思います。
- ・ 慌てるとミスも多くなり、忘れ物なども多くなるのではないのでしょうか。これから皆さんが社会に出た時も時間には余裕を持って行動することはとても大切なことだと考えています。
- ・ 3学期も、1・2学期同様、皆さんにとって楽しい学校生活を送れることを願っています。